

	設定目標（項目）	現状値 （平成 24 年）	支援期間終了後の成果目標 （平成 27 年）	将来的な成果目標 （概ね 5 年後）
期待される効果 （指標）	観光入込客数の拡大	2,372,100 人	2,406,400 人	2,440,700 人
プロジェクトの 公表方法	苫小牧市ホームページ上による公開 (URL: http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/shisei/toshikeikaku/machinakasaiseishukan/higashiiburi_brand.html)			

※「地域再生プロジェクト計画書」（別記第 1 号様式）の記載との整合に留意すること

2 地域再生プロジェクトの実施計画

No	事業名等		事業概要	年次別実施計画			
				これまでの実績	平成 26 年度	平成 27 年度	
1	事業名	東胆振観光圏の創出		<p>(事業概要)</p> <p>東胆振に日帰りでアクセスできる札幌圏からの来訪者をメインターゲットとして、一般的に実施されている広域連携による観光PRではなく、他の圏域の取組と差別化を図ることができる観光PRの実施、受入体制の整備を実施することで、東胆振への誘客促進と新たな観光圏としての環境を整備する。</p> <p>(取組内容)</p> <p>■ターゲット別戦略的PR ■東胆振観光圏のPR ■広域観光ガイドの可能性の検証</p>	<p>■ターゲット別戦略的PR</p> <ul style="list-style-type: none"> 札幌圏のニーズを調査し、ターゲットに特化したパンフレットや動画の作成等を行う。 <p>■東胆振観光圏のPR</p> <ul style="list-style-type: none"> 東胆振を一つの「まち」として捉え、統一のテーマに基づいたPRを実施する。 	<p>■ターゲット別戦略的PR</p> <ul style="list-style-type: none"> 前年度に作成したパンフレットや動画を活用したPRを実施する。 <p>■東胆振観光圏のPR</p> <ul style="list-style-type: none"> 統一テーマに基づいたPRを引き続き実施する。 <p>■広域観光ガイドの可能性の検証</p> <ul style="list-style-type: none"> 来訪者の満足度が高い観光地に倣い、東胆振をエリアとした広域ガイドの必要性や育成手法等の検証を行う。 	
	実施期間	平成 26 年度～平成 27 年度					
	実施主体	協議会、民間、観光協会					
	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 既存 <input type="checkbox"/> 継続実施					
	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助					
	事業費	計	8,250,000				<table border="1"> <tr> <td>平成 26 年度</td> <td>5,950,000</td> </tr> <tr> <td>平成 27 年度</td> <td>2,300,000</td> </tr> </table>
平成 26 年度	5,950,000						
平成 27 年度	2,300,000						

2	事業名	東胆振独自の食文化の開発		<p>(事業概要)</p> <p>東胆振の「食」の魅力が北海道内の他地域と何がどう違うのかを鮮明にすることにより、東胆振が目的地として選ばれる地域となることを目指す。</p> <p>(取組内容)</p> <p>■食の商品開発 ■開発商品のPR ■食文化魅力発信事業 ■地域特性を活かした食体験事業</p>	<p>■食の商品開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域内の各地で販売が可能な「食のPRツール」として、東胆振1市4町の資源を活用した新たな食の商品開発を行う。 <p>■地域特性を活かした食体験事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来訪者に対し、直接東胆振の食文化に触れてもらう機会（豪華客船オプションルーツアの造成等）を作り、観光圏としての魅力向上、地域グルメや特産品の認知度・売上向上を図る。 	<p>■開発商品のPR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度に開発した商品の販売・PRを行う。 <p>■地域特性を活かした食体験事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度同様、食文化に触れてもらう機会を作り、観光圏としての魅力向上、地域グルメや特産品の認知度・売上向上を図る。 <p>■食文化魅力発信事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来訪者の満足度が高い地域の特産品に倣い、気候や風土といったストーリー性も合わせて発信していくことにより、製品の魅力向上を図る。
	実施期間	平成26年度～平成27年度				
	実施主体	協議会、民間				
	事業区分	■新規 □既存 □継続実施				
	実施形態	■直営 ■委託 □補助				
	事業費	平成26年度	1,900,000			
	平成27年度	2,900,000				
	計	4,800,000				
計	事業費	平成26年度	7,850,000			
		平成27年度	5,200,000			
		計	13,050,000			

※「地域再生プロジェクト計画書」（別記第1号様式）の記載との整合に留意すること

3 財源内訳（平成26年度）

（千円）

No	事業名 実施主体名	事業費	財源内訳						交付金 要望額	
			国庫補助 金等	道補助 金等	市町村補助等		市町村 自己財源	民間等 自己財源		その他
					補助金等	委託費				
1	東胆振観光圏の創出 協議会、民間企業、観光協会	5,950	(名称)	(名称)					(名称)	5,950
2	東胆振独自の食文化の開発 協議会、民間企業	1,900	(名称)	(名称)			150		(名称)	1,750
3			(名称)	(名称)					(名称)	
4			(名称)	(名称)					(名称)	
5			(名称)	(名称)					(名称)	
6			(名称)	(名称)					(名称)	
7			(名称)	(名称)					(名称)	
計	事業数 [2] 実施主体数 [4]	7,850					150			7,700

※「地域再生プロジェクト事業予定調書」（別記第2号様式）の記載との整合に留意すること